

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 株式会社 エンチョー

上場取引所 JQ

コード番号 8208 URL <http://www.encho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 遠藤 健夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 長谷川 英一

TEL 0545-57-0850

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	12,234	△4.1	491	△19.1	401	△23.9	131	—
21年3月期第1四半期	12,752	2.7	606	32.2	526	38.8	△137	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	9.59	—
21年3月期第1四半期	△10.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	37,683	7,843	20.8	573.11
21年3月期	36,396	7,715	21.2	563.69

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 7,843百万円 21年3月期 7,715百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	24,100	△4.4	880	△13.7	690	△18.3	270	549.7	19.73
通期	47,700	△1.7	1,530	5.2	1,170	3.0	540	333.4	39.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 13,714,995株 21年3月期 13,714,995株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 28,477株 21年3月期 28,177株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 13,686,615株 21年3月期第1四半期 13,688,667株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国経済は、世界的な金融危機の影響や雇用情勢の急速な悪化により、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループのホームセンター事業は、一層のD I Y専門店化を目指し、暮らしに役立つ情報・サービスの提供を通して、お客様に喜んでいただける店づくりに取り組んでまいりました。

販売の状況といたしましては、主要な戦略部門でありますリフォーム事業の強化や新規商品取扱等に取り組んだものの、同業他社との熾烈な競争や景気の悪化による個人消費の低迷により、ホームセンター事業における売上高は、前年同期比減となりました。

店舗の状況といたしましては、平成21年6月にホームファッション専門店「c a s a」とアウトドア専門店「S W E N」との共同出店による「インテリア×キッチンc a s a &アウトドアショップS W E N ららぽーと磐田店」（静岡県磐田市）をオープンいたしました。

以上の結果、当第1四半期における連結グループ全体の売上高は、12,234百万円（前年同期比95.9%）となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、広告宣伝費を中心にすべてのコストの見直しを行い、経費削減に努めたものの、減収の影響を補うことはできず、それぞれ491百万円（同80.9%）401百万円（同76.1%）となりました。四半期純利益は、特別損失153百万円の発生により131百万円（前期は137百万円の四半期純損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は37,683百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,286百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加1,144百万円によるものであります。

負債合計は、29,839百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,157百万円の増加となりました。これは支払手形及び買掛金の増加1,494百万円、その他固定負債に含まれております長期未払金の減少713百万円、その他流動負債に含まれております預り金の増加229百万円によるものであります。

純資産合計は7,843百万円となり、自己資本比率は20.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ、1,144百万円増加し、2,318百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は1,527百万円となりました。この主な要因は仕入債務の増加額1,485百万円によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は245百万円となりました。この主な要因は有形固定資産の取得による支出323百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は135百万円となりました。この主な要因は長期借入金の返済による支出160百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、概ね予想通り推移しており平成21年5月11日発表の当初の予想から修正はありません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

②固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

④法人税等及び繰延税金資産並びに繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,318,415	1,174,221
受取手形及び売掛金	664,713	699,250
商品	8,548,541	8,524,106
仕掛品	17,616	13,298
貯蔵品	9,269	7,471
繰延税金資産	310,638	114,696
その他	658,232	615,884
貸倒引当金	△6,000	—
流動資産合計	12,521,426	11,148,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,815,010	4,896,553
土地	11,638,683	11,638,683
建設仮勘定	682,544	373,819
その他（純額）	262,308	256,653
有形固定資産合計	17,398,546	17,165,709
無形固定資産	94,893	96,981
投資その他の資産		
投資有価証券	777,287	677,302
長期貸付金	1,592,761	1,619,188
敷金及び保証金	3,174,854	3,219,292
繰延税金資産	395,911	731,700
その他	1,772,120	1,782,042
貸倒引当金	△44,170	△44,170
投資その他の資産合計	7,668,766	7,985,356
固定資産合計	25,162,207	25,248,047
資産合計	37,683,633	36,396,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,806,485	6,312,118
短期借入金	6,829,796	6,764,796
未払法人税等	23,306	679
その他	2,699,145	2,271,111
流動負債合計	17,358,732	15,348,704
固定負債		
社債	1,685,200	1,685,200
長期借入金	8,554,015	8,674,291
退職給付引当金	826,175	846,900
その他	1,415,635	2,126,774
固定負債合計	12,481,027	13,333,166
負債合計	29,839,759	28,681,871

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,902,954	2,902,954
資本剰余金	3,435,559	3,435,559
利益剰余金	1,466,660	1,403,834
自己株式	△12,428	△12,304
株主資本合計	7,792,745	7,730,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,129	△14,937
評価・換算差額等合計	51,129	△14,937
純資産合計	7,843,874	7,715,106
負債純資産合計	37,683,633	36,396,977

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	12,752,790	12,234,888
売上原価	9,038,983	8,731,541
売上総利益	3,713,806	3,503,346
営業収入	93,742	93,961
営業総利益	3,807,549	3,597,307
販売費及び一般管理費	3,200,601	3,106,194
営業利益	606,947	491,113
営業外収益		
受取利息	12,125	12,205
受取配当金	6,333	4,889
為替差益	11,079	—
その他	6,301	6,200
営業外収益合計	35,839	23,296
営業外費用		
支払利息	86,815	79,778
その他	29,092	33,532
営業外費用合計	115,907	113,310
経常利益	526,880	401,098
特別損失		
減損損失	47,741	57,803
店舗移転損失	—	24,238
投資有価証券評価損	—	736
たな卸資産評価損	674,923	—
役員退職慰労金	—	70,260
特別損失合計	722,664	153,038
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△195,784	248,060
法人税、住民税及び事業税	8,598	11,421
法人税等調整額	△67,086	105,379
法人税等合計	△58,488	116,800
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△137,296	131,259

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△195,784	248,060
減価償却費	107,397	105,135
減損損失	47,741	57,803
店舗移転損失	—	24,238
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	6,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△33,083	△20,724
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△713,990
受取利息及び受取配当金	△18,458	△17,095
支払利息	86,815	79,778
為替差損益(△は益)	△1,566	2,073
有形固定資産除却損	3,069	—
売上債権の増減額(△は増加)	70,372	36,795
たな卸資産の増減額(△は増加)	426,471	△30,551
仕入債務の増減額(△は減少)	1,200,133	1,485,864
未払消費税等の増減額(△は減少)	80,522	5,284
その他	△87,125	306,148
小計	1,686,503	1,574,820
利息及び配当金の受取額	10,725	8,891
利息の支払額	△44,143	△38,463
法人税等の支払額	△186,014	△17,906
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,467,071	1,527,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△57,345	△323,720
敷金及び保証金の差入による支出	△51,175	△13,915
敷金及び保証金の回収による収入	62,202	58,353
その他	△67,250	33,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,568	△245,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	110,000	105,000
長期借入金の返済による支出	△170,545	△160,545
リース債務の返済による支出	△11,819	△19,315
自己株式の増減額(△は増加)	△906	△123
配当金の支払額	△61,102	△60,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,372	△135,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,566	△2,073
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,220,696	1,144,194
現金及び現金同等物の期首残高	1,318,534	1,174,221
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,539,230	2,318,415

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。